

あまりよく眺めてもらえずに散った桜に代わり、新緑が美しい季節になりました。新型コロナウイルスを心配しながらの生活が長引いています。通園、通学が出来なくなり、外遊びもままならない今、街では子どもの姿が減っています。お家で過ごすことが多い日々、保護者の方は毎日どんなに大変なことでしょう。



キッズポケットでは、毎週木曜日に行っていた「ぽっかぽかひろば」を2月末から休止、緊急事態宣言が発令された後は、保育もしばらくの間お休みをさせていただくことを決めました。こんな時だからこそキッズポケットを必要とされる方がいらっしゃるかもしれませんが、お互いの感染リスク回避のため、どうぞご理解下さいませようお願いいたします。

さて、漫画やテレビの「クレヨンしんちゃん」をご存じですか。以前はしんちゃんの言動が子どもの教育に良くないと批判を受けたこともありましたが、これだけ長く続いているのはやはり魅力があるのだと思います。

NHKEテレ「すくすく子育て」にも登場する東大名誉教授、汐見稔幸先生（教育学・育児学）が2006年に「子育てにとっても大切な27のヒント〜クレヨンしんちゃん親子学〜」という本を双葉社より出版されています。現代の子育てはすべてが親の負担になり、それだけでも大変なのに、子どもを安心して外に出せない不安な状況が重なっているから、今風の子育ての知恵が必要、と先生は書いていらっしゃいます。目次だけでも参考になるかもしれません。27の目次のうち最初の7つをご紹介します。

1. ケツだけ星人〜しんちゃんのお尻出し。それは親への信頼感の表れです〜
2. 親をからかうことば〜ことばを使って遊んでいるだけ。親をバカにしているわけではありません〜
3. 子どもの失敗〜失敗は人間力の表れ。頭ごなしに叱らないで〜
4. 「何度言ったらわかるの!？」〜何度言ってもわからないのが子ども。懲りずに何度も言うしかありません〜
5. お片付け〜片付いていないとイライラするなら、お母さんが片付けてしまいましょう〜
6. おねいさん大好き〜異性に興味津津のしんちゃんは、本当に「将来楽しみ」です〜
7. ことば遊び〜親子のことば遊びでコミュニケーション力を磨こう〜

\*原作の漫画も所々に入り、とても楽しく読めました。

